

認証の詳細

<綿棒>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

表 2 : 検査設備基準

表 3 : 型式区分 (ロット認証と共通)

表 4 : 型式確認申請手数料

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

表 6 : 型式確認試験の有効期限

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限 (ロット認証と共通)

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

表 11 : ロット認証の申請手数料

表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1：製造設備基準

製造設備	技術上の基準
<p>1. ひも状綿加工設備</p> <p>2. 軸形成加工設備</p> <p>3. 接着設備</p> <p>4. 殺菌設備</p> <p>ただし、ひも状綿加工設備又は、軸形成加工設備により製造される部品の製造技術の状況により製造することが適切であると当協会が認める者から成形加工又は熱処理が行われた金属本体の供給を受ける者であって当協会が認める者は、成形加工設備又は熱処理設備の一部又は全部を備えることを要しない。</p>	<p>1. 適切に綿をひも状に加工することができること。</p> <p>2. 適切に軸を形成することができること。</p> <p>3. 適切に軸に綿体を接着することができること。</p> <p>4. 適切に殺菌することができること。</p>

表 2 : 検査設備基準

検査設備	技術上の基準
1. 外観検査設備	1. 白色けい光ランプ (1,000 ルックス以上の照度を有するもの) 及び照度計 (1,500 ルックスまで測定できるもの) を備えていること。
2. 寸法測定設備	2. ノギス (200mm まで測定できるもの) を備えていること。
3. 接着強度試験設備	3. 支持板 (穴を通した軸に 500g の重りをつるしたとき、著しいたわみがなく軸が支持板に接触しない構造のもの) 及び重り (500g のもの) を備えていること。
4. 軸強度試験設備	4. 支持台 (支点間の距離が 30mm のもの)、針金 (直径 1.5mm のもの) 及び重り (1kg のもの) を備えていること。
5. けい光反応試験設備	5. 紫外線照射器 (波長 3,650 Å ± 50 Å のもの) を備えていること。
6. ホルムアルデヒド検出試験設備	6. 化学天びん (感量が 1mg 以上のもの)、温水槽 (温度を 40°C ± 2°C 以内に維持することができるもの)、分光光度計 (ダブルビーム装置及び記録装置付きのもの)、その他の化学試験器具を備えていること。
7. 着色料溶出試験設備	7. 温水槽 (温度を 40°C ± 2°C に維持することができるもの)、ネスラー管 (内径 20mm、外径 24mm、底から栓の下面までの距離が 20cm で 5mm ごとに 50ml まで目盛をつけたもの)、その他の化学試験器具を備えていること。
8. 一般生菌数測定設備 ただし、ホルムアルデヒド検出試験、着色料検出試験又は一般生菌数測定技術の状況	8. 高圧滅菌装置 (温度を 120°C ± 2°C 以内及び気圧を 2 気圧 ± 0.1 気圧以内に維持することができるもの) 恒温機 (温度を 35°C ± 1°C で 24 時間培養することができるもの)、拡大鏡 (倍率 1.5 倍のもの)、その他の化学試験器

<p>により、試験することが適切であると当協会が認める者に定期的に当該試験を行わせているものであって、当協会が認める者は、当該試験設備を備えることを要しない。</p>	
---	--

表3：型式区分（ロット認証と共通）

要素	区分
綿体の材質	(1) 天然製のもの (2) 化学製のもの (3) 天然製と化学製を併用したもの
綿体の形式	(1) 片側式のもの (2) 両側のもの
軸の材質	(1) 合成樹脂のもの (2) 木製のもの (3) 紙製のもの (4) その他のもの
綿体に覆われない軸部分の長さ	(1) 60mm 未満のもの (2) 60mm 以上80mm 未満のもの (3) 80mm 以上100mm 未満のもの (4) 100mm 以上120mm 未満のもの (5) 120mm 以上140mm 未満のもの (6) 140mm 以上のもの
軸の着色	(1) 軸を着色したもの (2) 軸を着色しないもの

4：型式確認申請手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<ul style="list-style-type: none"> ・申請手数料 5,500 円/型式（税抜 5,000 円/型式） ※ 外国からの送金時は、税抜の手数料です。 	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT
委託検査機関	<ul style="list-style-type: none"> ◆一般財団法人日本食品分析センター 39,600 円（税抜 36,000 円） ◆一般財団法人 ポーケン品質評価機構 35,860 円（税抜 32,600 円） 	委託検査機関が案内する方法によりお支払い願います。

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 5：型式確認試験の委託検査機関

名称	送付先	検査試料の数
型式確認試験の申込先	一般財団法人日本食品分析センター <本部> 〒959-1277 東京都渋谷区元代々木 52-1 TEL. 03(3469)7131 FAX. 03(3469)7009 一般財団法人ポーケン品質評価機構 <生活用品試験センター>	1 個/型式

	〒552-0021 大阪府大阪市港区築港 1-6-24 TEL. 06(6577)0124 FAX. 06(6577)0126	
--	--	--

表 6 : 型式確認試験の有効期限

適合日より 2 年間

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
自社表示方式	<p>自社で作成した化粧箱又は袋等の個装容器若しくは取扱説明書の用紙の見やすい箇所に図 1 に示す SG マークを容易に消えない方法で印刷します。</p>  <p>図 1 自社表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寸法 : A を 100 としたときの比率で表しております。 ・ 色彩 : 二色又は単色とする。 <p>※ 図 2 に示す意匠は、登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。</p> <p>指定の方法により製品に SG マークを表示し、原則 1 ヶ月毎に表示実績を報告してください。</p> <p>このとき同時に表 8 に示す手数料額を振り込んでください。</p> <p>報告は、Web からログインし、「SG マーク表示数量申請」からお願いします。</p>

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	0.0055 円/個 （税抜 0.005 円/個） ※ SG ラベルの送付先が外国の場合には、別途送料が必要です。 ※ 外国からの送金の場合は、税抜の手数料です。	三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限（ロット認証と共通）

なし

2. ロット認証によるSGマーク表示の場合

表10：ロット認証の委託検査機関

申請 窓口	一般財団法人日本食品分析センター	
	ロット 認証の 申請先	<本部> 〒151-0062 東京都渋谷区元代々木 52-1 TEL. 03(3469)7131 FAX. 03(3469)7009
		<大阪支所> 〒543-0031 大阪府吹田市豊津町 3-1 TEL. 06(6386)1851 FAX. 06(6380)2411
	一般財団法人ボーケン品質評価機構	
	ロット 認証の 申請先	<生活用品試験センター> 〒552-0021 大阪府大阪市港区築港 1-6-24 TEL. 06(6577)0124 FAX. 06(6577)0126
		<p>毎回検査を次の機関で受検することも可能です。詳細は上記までお問い合わせください。なお、要する費用は国内の場合と同額です。</p> <p>上海愛麗服装檢驗修理有限公司（中国）、常州市波肯紡織檢測有限公司（中国）、青島紡檢驗有限公司（中国）、SGS 香港株式会社（中国）、SGS Taiwan Limited（台湾）、SGS CSTC Standards Technical Services Co, Ltd、Guangzhou Branch（中国）、SGS CSTC Standards Technical Services Co, Ltd、Hangzhou Branch（中国）、財団法人 F I T I 試験研究院（韓国）、PT. SGS INDONESIA（インドネシア）、SGS Vietnam Ltd.（ベトナム）、SGS（Thailand） Limited（タイ）</p>
		<東京事業所> 〒135-0001 東京都江東区毛利 1-12-1 TEL. 03(5669)1382 FAX. 03(5669)1387
		<名古屋事業所> 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 1-25-15 TEL. 052(231)0861 FAX. 052(231)6006
		<西部事業所> 〒700-0033 岡山県岡山市北区島田本町 1-1-47 TEL. 086(255)0282~3 FAX. 086(255)0241

表 1 1 : ロット認証申請手数料

窓口	手数料	振込先
一般財団法人 日本食品分析 センター	(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表 5 と同じ） 39,600 円（税抜 36,000 円） (2) 同等性検査（①+②+③） ① 0.0055 円/個（税抜 0.005 円/個） ② ロットの大きさ毎の額 25,000 以下 : 51,700 円（税抜 47,000 円） 25,001~65,000 : 89,980 円（税抜 81,800 円） 65,001~100,000:127,380 円（税抜 115,800 円） 100,001~160,000:164,780 円（税抜 149,800 円） 160,001~250,000:202,180 円（税抜 183,800 円） 250,001~400,000:239,580 円（税抜 217,800 円） 400,001~650,000:276,980 円（税抜 251,800 円） ③ 同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程 に基づく額）	委託検査機関が案 内する方法により お支払い願います。
一般財団法人 ボーケン品質 評価機構	(1) 基準適合性検査（検査試料の数は表 5 と同じ） 35,860 円（税抜 32,600 円） (2) 同等性検査（①+②+③） ① 0.0055 円/個（税抜 0.005 円/個） ② ロットの大きさ毎の額 25,000 以下 : 22,550 円（税抜 20,500 円） 25,001~ 65,000: 29,150 円（税抜 26,500 円） 65,001~100,000: 35,750 円（税抜 32,500 円） 100,001~160,000: 42,350 円（税抜 38,500 円） 160,001~250,000: 48,950 円（税抜 44,500 円） 250,001~400,000: 55,550 円（税抜 50,500 円） 400,001~650,000: 62,150 円（税抜 56,500 円） ③同等性検査に要する旅費（委託検査機関の規程に 基づく額）	委託検査機関が案 内する方法により お支払い願います。

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 1 2 : ロット認証の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
<p>自社表示方式</p>	<p>自社で作成した化粧箱又は袋等の個装容器若しくは取扱説明書の見やすい箇所に図 1 に示す SG マークを容易に消えない方法で印刷します。</p> <div data-bbox="774 539 1177 824" style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">図 1 自社表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 寸法 : A を 100 としたときの比率で表しております。 ・ 色彩 : 二色又は単色とする。 <p>※ 図 2 に示す意匠は、登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。</p>

【作成・改正履歴】

2021/6/1 : 新規作成